

## 第8回実行委員会だより

実行委員会(1月11日(土)開催)の内容を以下にご連絡いたします

### 挨拶

#### 〈福山会長〉

お正月休みの長かった方はすっかりお休みモードから抜けられないままでしょうか。私は先月からずっと体調が優れなくて、いつの間にかこれが通常になってしまい、実は少し困っているところです。寒さが続きますのでみなさんご自愛いただきしたいと思います。本年も、ほどほどにきっちりやってみようと思います。

ところで先月のお話になりますが、青少年地区対策委員という組織の催しでとある児童自立支援施設の見学に行かせていただきました。私も一応、地域の青少年対策委員を兼務しております。基本的にこの実行委員会というのはPTAに関することをお伝えする場なんですけれども、PTAと同じく地域・学校に密接に関連するものとして、この機会に少しご紹介させていただこうと思います。

児童自立支援施設は全国に50箇所以上あるそうでした。そこではいわゆる「不良行為」をしたり、またはその恐れがあるとか、あるいは特別な家庭環境にある児童の自立を支援するということでした。

その中でも今回伺ったのは国が直接管理されている施設で、家庭裁判所の許可をいただいたうえで、一時的にはありますが、児童の行動の自由を制限することまで認められているという数少ない場所です。全国から多くの児童の受け入れ要請があるほどの特別な施設でした。もっとも法務行政が管理するような“塀”のある敷地ではありません。

入所してくる児童の年齢層としては概ね中学生くらいがメインということで、通常の学校の授業もあるわけですが、そのほかにもスポーツ大会ですとか、農作業体験を通して自立を促すという日常を過ごしているようでした。

さまざまなケースのデータを拝見したんですけれども、少し調査していくと、多くの児童に共通している原因に突き当たることが多いようでした。それは各児童の家庭内での、特に幼い時期における体験です。その具体的な内容というのは大変ショッキングな内容になりますので、この場でお伝えするのは控えたいと思います。

説明をしてくださった施設のご担当の方は、それこそご家族を含めてその日常生活のほとんど全てを、もっと言えば人生のほとんどをこのお仕事にコミットされておられました。敷地内に寝泊まりして、何かトラブルがあれば深夜であろうとも24時間駆けつけると、文字通りに寝食を共にされたということです。児童と接する中で、怪我をされたこともあるそうです。

印象に残っているお話としては、児童の中には、「幼児退行」という現象が起きてしまうことがあるようです。「子供がえり」とも表現される通りに、幼児期に甘えることが出来なかった体験をもう少し上の年齢期になって行う状態のことを言うんだそうです。このエピソードを聞いて、何だか胸が痛くなりました。

ただそうかと言って、それらの児童が引き起こしてしまった何らかの「不良行為」があるとして、それらに理由があるのはさておき、結果そのものは許されるものではありません。これはお話の前提としてあるものです。そういった中で、それでも現れた結果という一面だけを切り取って議論を続けていても、事態は良くならないような印象を持ちました。

児童施設のことをご紹介してきましたが、今日は皆さんにお願いがあります。一年前にも同じようなことをこの場でお伝えしていたかもしれませんが、お願いというのは本日ご紹介した内容の周辺の事柄を、よろしければご自身で調べていただいたり、可能な範囲で誰かと話し合う機会をもっていただきたいということです。普段は意識することが出来ないような事実が見えてくるかもしれません。

今回私が学習してきたことを、報告事項としてただ記載だけしておくのは、それは簡単なことです。それでもこの場をお借りすることで、少なくともこの場にいる何人かの方は耳を傾けてくださるかも知れない。それにこの内容というのは、お手数ですけども後で文章にさせていただくことになっているんですけども、それをどなたかが見てくださるかもしれません。

私がPTA活動を通して形成されたひとつのガイドラインがあります。それは吸収したことがあればそれを咀嚼して、行動に移すまでがセットであるということです。これは私が勝手に自分に課していることです。ここまでお伝えしたからにはですね、もちろん自分自身でも少し思うところがあって、江東区全体の方でも少しお役に立てることがあるかもしれませんので、少しご相談をしてみたいと考えております。

最後にもうひとつご紹介しますと、今回もこの事業の企画から実施までご担当いただいたのは、江東区の地域振興課という部署の方たちです。そして普段も精力的に青少年対策事業に貢献してくださっている保護士の方も多くいらっしゃいました。

誤解を恐れずにお伝えするならば、そういったお仕事というのは、ひょっとしたらそれほど目立たないものであったり、あるいは多くの方が尻込みしてしまうような内容かもしれません。もちろん私にはとても務まらないものです。それでもそういった方達が、私たちの生活を見えないところで支えてくださっているというのは確かな事実のようです。そういった普段は見えづらい活動を調べたりしていただければ、関係者の方々も報われるんじゃないかと思いました。

新年からお伝えすることが多くなってしまいましたが、何か伝わるものがありましたら幸いです。

### 《大木校長先生》

あけましておめでとうございます。令和7年を迎えました。保護者、PTAの皆様には、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。

昨年は、開校45周年記念事業として、多大なるご支援とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。運動会や記念集会、展覧会など、様々な行事の中で、福山会長をはじめ、皆様が子どもたちの笑顔を支えてくださること、温かくその成長を見守り応援してくださっていることを、教職員一同で感じた45周年記念事業となりました。

さて、子どもたちの様子ですが、お陰様で、冬休み中の大きな事故や怪我はなく、元気で学校に戻ってきました。冬休み前はインフルエンザの拡大が心配されましたが、今のところは閉鎖となるような欠席人数に至っておりません。ただ、今後の感染拡大を想定し、学校では引き続き、手洗い、換気など継続して行っています。

1～5年生は残り50日。6年生は残り49日の学校生活です。短い時間の中で、学年のまとめをして参ります。そして、6年生はいよいよ卒業関係の行事に入ります。越中島小の顔として立派に学校を導いた6年生を、下級生皆で感謝の気持ちで送り出したいと思っています。

学習についてですが、まとめとともに、教員も次年度に向けて準備を加速して参ります。次年度は、まだ申請の段階ですが、高学年の教科担任制を導入予定です。詳しくは、決まり次第お伝えいたします。また、デジタル教科書やタブレットを効果的に活用し、指導に生かすことができるよう、教員の研修もすすめていきます。問題解決的な学習の充実を通して、主体的・対話的で深い学びの実現を目指したいと思っています。

令和7年の今年、巳の年です。巳年は、これまで努力してきたことが実を結びはじめる年だと言われています。また、蛇は脱皮をすることから、新たな挑戦や変化に前向きになると言われているようです。一人一人がチャレンジし、成長・飛躍できるように、残り3か月、令和6年度のまとめをしっかりとしたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

私からの挨拶は以上になります。

### 《檜本副校長先生》

新年、明けましておめでとうございます。副校長の檜本です。

12月に実施しました展覧会には多くの保護者の皆様にご鑑賞いただき、お褒めの言葉を沢山いただきました。展覧会本番だけでなく、作品の制作過程でも材料を準備して頂いたり、励ましの言葉を掛けていただいたりと多

～～～ 第8回実行委員会日より ～～～ (2/6) ～～～ 第8回実行委員会日より ～～～

大なるご協力をいただきました。  
誠にありがとうございました。

また現在、1月18日の校庭開放、2月15日のPTA年度末行事の準備を早々に進めてくださり、心より感謝申し上げます。

前回の校庭開放も、子ども達が弾ける笑顔でドッジボールなどを行い、友達との遊びを満喫していました。今度の二つの行事も、大変楽しみにしていることと思います。子ども達のためにご尽力くださり、本当にありがとうございました。

《1, 2月の行事予定》

1月21日(火)	柏なわとびクラブ様出前授業(全学年) ポッチャフレンドリーマッチ(選抜児童)
1月23日(木)	アルバルク東京様出前授業(5年)
1月28日(火) ~30日(木)	ドローン出前授業(4年)
1月30日(木)	社会科見学(5年)
2月4日(火)	低学年縄跳び大会(1年)
2月6日(木)	低学年縄跳び大会(2年) 席書展始(14日まで)
2月7日(金)	入学説明会

## 委 員 会 活 動 報 告

### 【 学 級 】

	特記事項なし
--	--------

### 【 広 報 】

12/4	案出し
12/14	内容決定
12/16	6年生アンケート依頼。6年生担任コメント依頼
12/18	打ち合わせ（校長先生、副校長先生）
12/21	展覧会写真撮影
12/23	スケジュール策定
12/25	6年生アンケート回収
12/26	写真編集依頼（印刷会社）

### 【 保体文化 】

	特記事項なし
--	--------

### 【 校 外 】

12/24	12月度防犯パトロール
12/25	12月度防犯パトロール檜本副校長先生への報告
12/26	1月度防犯パトロール日程調整開始
12/27	校庭開放：さくら連絡網周知文章確認依頼⇒福山会長、山本副会長

### 【 卒 対 】

	特記事項なし
--	--------

### 【 本 部 】

12/10	令和6年度江東区深川南部地区三者懇談会（青少年委員会深川南部地区）
12/12	青少年対策富岡地区委員会施設見学会（青少年対策富岡地区委員会(地区対)）
12/16	（ベルマーク）さくら連絡網にてレター配信
12/17	江東区立小学校深川南部地区 PTA 協議会第六回会長会参加（江東区立小学校深川南部地区 P T A 協議会(南P)）
12/19	（ベルマーク）準備
12/20	（年度末イベント）開催レター配信，（ベルマーク）インクカートリッジ回収
12/21	（ベルマーク）インクカートリッジ回収
12/23	（ベルマーク）片付け
12/29	（年度末イベント）役員向けお手伝い調査アンケート配信
12/30	（年度末イベント）ポスター作成
1/6	会則改定アンケート結果集約、来年度役員選出資料作成、江東区賀詞交歓会（江東区立小学校 P T A

	連合会(区小P))
1/7	(年度末イベント)ポスター、備品借用書作成
1/8	(年度末イベント)筆頭経由にて学校承認依頼
1/9	(年度末イベント)今後の開催案内をさくら連絡網に登録、来年度役員選出アンケートテスト配信

1. PTA会則の一部改正に関するアンケート結果について（本部長）

PTA会則に関わるアンケートを実施いたしました。

以下の通り賛成多数で可決されました。

集計結果（2024年12月26日締め切り）

回答内訳	回答数	割合
賛成	514	97.2%
反対	3	0.6%
無効回答(送信エラー等)	12	2.3%
合計	529	100%

参考\_自由回答一覧

学年	回答	自由記述欄
1年	賛成	負担を軽減していただいております。しかし、共働きが増えていることを考えるとPTA活動(委員活動)に参加できない世帯が増えているのも実情だと思います。
1年	反対	PTAを義務にされるのはとても負担です。
2年	賛成	PTA役員の人数を削減することについてです。人数を減らすことで、一人当たりの業務量が増えてしまうのでは、と心配しています。
2年	賛成	役員や副委員長等のメンバーから学校の教職員を削除した点は、日常業務に追われる先生方の負担軽減となり、良いと思いました。
3年	賛成	保護者の負担軽減を検討していただきありがとうございます。PTA活動は必要なものと考えていますが、時代の流れもあり運営は非常に難しいと思います。今後もできる限り協力したいと思っております。
3年	賛成	日頃よりPTAの運営ありがとうございます。改正という気力体力、ただただ労力がかかる事案をおまとめ頂き感謝しかございません。

次回の実行委員会は、**2月 8日（土）10：00**より開催予定です。